

高校公民プリント（過去問類似）

現代社会（旧課程の過去問） No.7

名前

得点

/10

問1 公共の場所における宗教的な被り物（ヴェールなど）の着用禁止措置をめぐるのは、信教の自由やジェンダー平等、公衆の安全確保など多角的な視点から議論がなされている。国連の委員会が、こうした一律の着用禁止措置について、個人の宗教的実践を制限するものであり、合理的な根拠が示されていないとして、締約国に対して是正を勧告した。この勧告の根拠となった、1966年の国連総会で採択され、世界人権宣言に法的拘束力を与えた国際条約は何か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 拷問等禁止条約 2. 児童権利条約 3. 障害者権利条約 4. 国際人権規約

問2 国の通常の活動に伴う基本的な経費や収入を管理する予算であり、1990年代の日本においては、少子高齢化の進展に伴う社会保障関係費の増大や、国債費の負担増などにより、歳出構造の硬直化が進んだ予算を何というか。 （2005年 全国公立入試 類似）

1. 政府関係予算 2. 一般会計予算 3. 特別会計予算 4. 地方財政計画

問3 日本国憲法が保障する人権のうち、国や地方公共団体に対して平穏に要望を申し出る権利や、裁判を受ける権利など、国家に対して特定の行為や救済を求めることができる権利の総称を何というか。 （2009年 全国公立入試 類似）

1. 自由権 2. 参政権 3. 社会権 4. 受益権

問4 現代の民主政治における選挙制度のうち、1つの選挙区から最も多くの票を得た1人の代表者のみを選出する仕組みを何というか。この制度は、死票が多くなり少数派の意見が反映されにくいという課題がある一方で、大政党に有利に働きやすく、政権交代が可能な二大政党制を促しやすいという特徴を持つ。 （2008年 全国公立入試 類似）

1. 大選挙区制 2. 中選挙区制 3. 小選挙区制 4. 比例代表制

問5 青年期にある人々が、子どもと大人のいずれの集団にも安定的には属しにくい過渡的な状態にあることを指摘し、この状態にある人間を「マージナル・マン（周辺人・境界人）」と名付けたドイツ出身の心理学者は誰か。 （2016年 全国公立入試 類似）

1. フロイト 2. オルポート 3. エリクソン 4. レヴィン

問6 ドイツの心理学者レヴィンは、青年期の特徴として、それまで属していた子どもの世界から離れつつも、まだ大人の世界には十分に受け入れられていない、双方の狭間に位置する中間的な存在であることを指摘した。このような青年期にある人間を指す概念として最も適当なものを答えよ。 （2011年 全国公立入試 類似）

1. 心理的離乳（サイコロジカル・ウィーニング） 2. 境界人（マージナル・マン） 3. 自我同一性（アイデンティティ） 4. 第二の誕生（セカンド・バース）

問7 地方公共団体間の財政力の格差を調整し、どの地域でも一定の行政サービスを提供できるようにするため、国税の一部を財源として、各自治体の財政力に応じて国から配分される、使途が制限されない資金を何というか。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. 地方交付税交付金 2. 特別地方交付税 3. 普通地方交付税 4. 地方特例交付金

問8 15歳以上の人口のうち、働く意思と能力を持つ就業者と完全失業者を合わせた人口が占める割合のことを何というか。 （2022年 全国公立入試 類似）

1. 求人倍率 2. 失業者数 3. 労働力率 4. 就業者数

問9 子どもから大人へと移行する過渡期にある青年は、子ども集団にも大人集団にも属しながら、どちらの集団にも十分な所属意識をもてない不安定な状態にある。このような青年期の人間を「境界人（マージナル・マン）」と名付けたドイツの心理学者は誰か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. フロイト 2. ピアジェ 3. マズロー 4. レヴィン

問10 アメリカの政治制度では、厳格な三権分立がとられているため、行政の長である大統領は議会で議席をもたず、法案提出権も有していない。その代わりに、大統領が議会の可決した法案に対して異議を唱え、その成立を阻止するために行使できる、憲法上の権限を何というか。 （2017年 全国公立入試 類似）

1. 教書送付権 2. 法案拒否権 3. 官吏任命権 4. 条約締結権